

昔は、
あんなに
しっかり
してた
じゃない…

本当は、
本人がいちばん
つらいのかも

ときどき
「いっそのこと…」
なんて
考えてしまう
自分がいます

忘れてもいい。
私が
あなたを
覚えてるから

大丈夫って
言ってる私が、
いちばん
大丈夫じゃない…

夜くらい
ぐっすりと
眠りたい

この先、
どうなって
いくんだろう…

介護詩人 藤川幸之助さん 講演会

母が
落ち着かないのは、
私がイライラ
しているせい？

何度も
何度も
何度も
同じこと
言わないで！

認知症の親の介護、 だいじょうぶですか？

病気だって
わかっては
いるものの…

『満月の夜、母を施設に置いて』の著者が、
あなたのささくれ立った心を、やさしく溶かします

だれか
私のココロも
介護して！

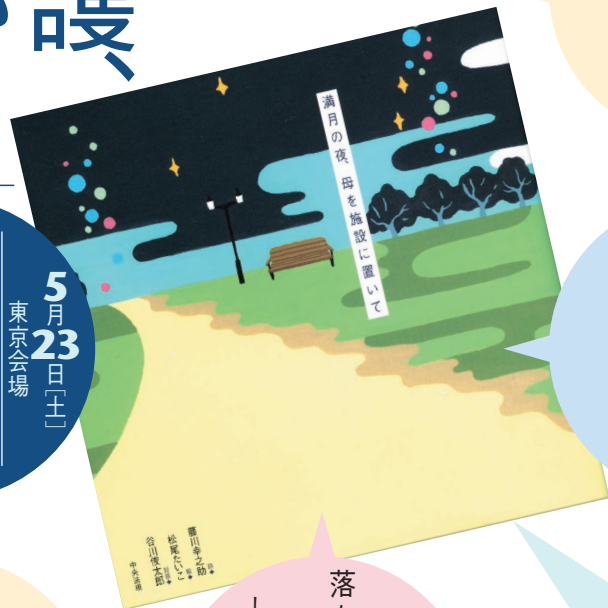
認知症に
なっても
プライドや感情は
失って
ないんだよね

親に
優しくできない
私って
冷たい人間？

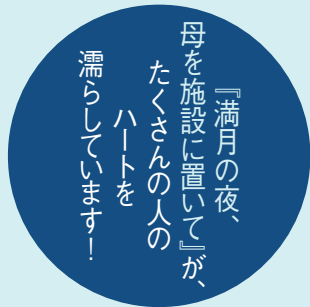
認知症って
わからない
ことだらけ

たまに
「ありがとう」
とか
言われると…

介護によって、
親子の絆が
深まったかも



5月23日[土]
東京会場
5月24日[日]
札幌会場
定員◆300名
参加費◆2000円
主催◆中央法規出版



誰もいないときに読んでいます。思いつきり泣けるので。[保育士]

人と人とは足りない部分を補いあって生きている。いい本をありがとう。

友人・知人に言いふらしています。[教師]

この本にもっと早く出会えていたら、

両親のことをもっとやさしく

介護できたのではないかと思えます。[看護師]

涙で本を閉じたり、笑ったり。

老いた母の姿と重なりました。[主婦]

親の介護から尻込みしている自分にとって、

胸が痛くなりました。[会社員]

肩に力を入れず、自分もこのままでいい。

介護にがんばっている人たちに読ませたい。[相談援助職]

最初から涙があふれて止まりませんでした。[歌手]



ふじかわ・こうのすけ
1962年生まれ。小学校教員を経て、詩作・文筆活動に専念。
20年前、当時60歳の母親がアルツハイマー病と診断され、
以後、母親に寄り添いながら、
認知症やいのちに関する詩や物語を書きつづけている。
現在は、認知症の啓発のため、全国で講演活動を行っている。
著書に、『満月の夜、母を施設に置いて』（中央法規出版）などがある。
長崎市在住。

藤川幸之助さん講演会「認知症の親の介護、だいじょうぶですか？」

FAXお申し込み書

FAX.03-5358-3719 [中央法規出版東京営業所]

FAX.011-252-0828 [中央法規出版札幌営業所]

お名前(ふりがな)

ご送付先*送付先が職場の場合、必ず勤務先の名称もご記入ください。

〒

電話

FAX

お申し込み会場[○印を記入願います]

- 日時♦5月23日(土)13:30~16:00 東京 場所♦日本教育会館 東京都千代田区一ツ橋2-6-2[神保町駅および竹橋駅より徒歩5分]
- 日時♦5月24日(日)13:30~16:00 札幌 場所♦北海道経済センター 札幌市中央区北1条西2丁目[札幌駅より徒歩10分]

必要事項をご記入のうえ、ご送信願います。
受付後、参加証をお送りいたします[参加費は当日、会場にてお支払いください]。両日とも、受付開始は13:00からです。
お問い合わせ♦TEL.03-3379-3861[東京]♦TEL.011-219-6121[札幌]

お客様の個人情報のお取り扱いについて……商品のご注文に際してお預かりするお客様の個人情報は、弊社個人情報保護方針に基づき、適切・安全に取り扱い、サービスの提供、商品の発送・請求、入金の確認、アフターサービス及び弊社の新商品・サービスのご紹介等に利用します。
お客様よりお預かりした個人情報は、法令等に基づく場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示・提供を行いません。
ただし、商品の発送、請求書作成等、お客様の同意をいただいた利用目的の範囲内で、弊社基準により選定した、協力企業等に個人情報の取扱いを委託することがあります。
弊社が保有する個人情報の開示、訂正または削除を希望される場合はご連絡下さい。

